

レミエール・ダンは、流明属性と異常特性を組み合わせ、味方が起こした状態異常を昇華へつなげる支援型アタッカーです。本人だけで長く攻撃するより、流明スタックを付与して相転時流へ入り、控えから編成全体を支える運用で強みが際立ちます。

最初に理解したい戦闘の流れ

新属性エージェントの育成手順を確認する

開幕は強化特殊スキルや通常攻撃4段目で流明スタックを付与します。羽系リソースが整ったら特殊スキル長押しから構えへ移り、交代して相転時流を起動します。その後は異常アタッカーで状態異常を発生させ、虚光が貯まったタイミングでレミエールへ戻しましょう。

強化通常、連携、支援、終結は虚光を消費して昇華を発動する重要な出口です。虚光を最大まで抱えたままにせず、敵のブレイクや大技の直前に合わせて消費すると火力の無駄を減らせます。を調べる時も、単発のダメージだけでなく、この循環が安定するかを確認することが大切です。

育成優先度と素材計画

育成はレベル60とコアスキルを最優先にし、次に通常攻撃、終結・連携、特殊スキルを伸ばす順番が扱いやすいです。流明チップやコア素材は音動機の強化素材と混同しないように分け、ディニー不足を避けるため週ごとの目標を決めて集めます。

音動機とディスクの選び方

モチーフ音動機は異常マスタリー、状態異常ダメージ、味方への補助をまとめて伸ばせます。ただし本体だけでも基本ギミックは完成するため、予算が限られる場合は本体を確保し、汎用の異常向け音動機で使用感を確認してから追加投資を判断しましょう。

ディスクは流明向け4セットを軸に、異常マスタリーや攻撃力を補う2セットを組み合わせます。4番は異常マスタリー、5番と6番は攻撃力%を候補にし、サブステータスでは異常マスタリーと攻撃力%を優先します。全体バフの上限を意識しつつ、片方だけに偏らない配分が安定します。

おすすめ編成と交代判断

ジェーン、バーニス、ビビアン、アリア、星見雅など、状態異常を素早く起こせるエージェントと相性が良好です。レミエールを準備役兼サブアタッカーとして扱い、相転時流を起動したら表の異常アタッカーへ交代します。撃破役を入れる場合も、虚光生成が遅れないかを実戦で確認してください。

ガチャ投資の目安

M0で流明スタック、相転時流、昇華を一通り使えるため、まずは本体確保が基準です。M1やM2は運用の快適さと昇華性能を高めますが、同じバージョンの復刻や後半キャラクターに必要なポリクロームを残したうえで検討しましょう。育成後は短い準備時間、安定した虚光生成、昇華を撃つ間隔の3点を見直すと、編成全体の改善点を判断しやすくなります。

流明スタック、相転時流、虚光、昇華、育成素材、音動機、ディスク、異常編成を日本語で整理したゼンレスゾーンゼロ攻略ガイドです。